

保護者等向け

児童発達支援評価表

令和4年度

保護者等数20名(児童数21名) 回収14件(70%)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからな い	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14				・課題ごとにちゃんと仕切られており、子どもが集中できるスペースです。 ・活動ごとにスペースが区切られているのが良い。 ・活動ごとにスペースが確保されている。	個々に合わせた集中できる環境で取り組めるようにしています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	14				・子どもの活動に疑問に思っていることを的確に説明していただいています。 ・先生方皆優しく、特定の先生が好きというわけではなく全員好きなようだ。	今後も研修や勉強会を通して専門性を高めていきたいと思っています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※i になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	14				・活動に合わせた環境作りになっているため、子供はそのスペースで何をすることをしっかり理解しています。 ・パーティションで区別してあることで子供に分かりやすくスムーズに活動できるように感じます。	個々に合わせた構造化で対応させていただいています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	14				・とても清潔に保たれています。 ・課題ごとにスペースがあり、その部屋ごとに声の大きさなども決まっており、この活動の時は静かにするなど考えることが出来るので良いと思った。	ありがとうございます。感染対策を考慮し、療育終了後に清掃、消毒を行っています。今後も続けて参ります。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※ii が作成されているか	14				・子どもの状況に合わせた計画が私達にもわかりやすい形で作成されてます。	今後もアセスメントを行いながら成長に応じて作成していきたいと思っています。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14				・発達支援では家ではあまり教えない就学へのイメージを持たせたり等具体的な内容になっています。 ・ニーズ等定期的に聞いてくださったり提案してくださるから良い。	今後も続けていきたいと思っています。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	14				・運筆や足し算につながる課題をもう少し増やしてほしいです。	ご意見を受けて止め、丁寧に取り組んでいきたいと思っています。
	8	活動プログラム※iii が固定化しないよう工夫されているか	14				・季節や行事に合った楽しい活動内容。 ・子供のその日の体調、前回の状況を踏まえてスケジュール調整されてます。 ・特にクッキングを楽しみにしています。 ・その時の子供の状況に応じて計画してくださっています。	ご家庭での情報をより多くいただきながら個別でできる事を計画し、プログラムに組み込んでいけるようにしたいと思っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	4	1	5	・コロナ禍なので仕方ないと思います。 ・ふれあい遊びとても良かった。	幼少期であるこの時期に、事業所で対人関係の学びを深めて頂きたいと考えております。事業所での学びを基に、それぞれが所属されている園で楽しく友だちと関われるように支援していきたいと思います。事業所での活動で他の園と交流する機会を設ける予定はありませんが、ご了承ください。
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13			1		契約時に、皆様にお伝えしていますが、ご不明な点がございましたら、お知らせください。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	13			1	・きちんと計画書を基に説明していただいているので、家でも計画書を参考に子供と接するようにしています。	保護者さんのニーズと子供さんの状態を支援計画に反映させ、職員で共通理解をしたうえで児童発達支援管理責任者より丁寧に説明しています。
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング※iv等）が行われているか	12			2	・子供の特性や声掛けの仕方など教えて頂いたり、実際見ることで家での対応の参考になっています。 ・その都度アドバイスを頂けるので、子どもに対しての関わり等勉強になります。	子供さんの療育中に見えた姿や、ご家庭でのエピソードから、どのように対応したら良いかを保護者さんと一緒に話し合いながら進めています。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	14				・会話や文章にて出来ています。	療育プログラムに記載したり、保護者と話したりしながら共通理解しています。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14				・活動で気になったことにその都度アドバイスいただいています。 ・通所の際に、何か今気になることがないかなど聞いてくださるので、その都度相談ができ助かっています	療育中に、色々なお話をさせて頂いています。療育中と別に時間を設け、面談を希望される場合は遠慮なくご相談ください。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	4	1	4	・まだ参加をしたことがないので分かりません。 ・ご時世的に、なくても仕方ないと思います。	コロナが落ち着きましたら、また教材などのワークショップや情報交換会などを開催したいと思っています。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	12	1			・とても相談しやすい環境で適切なアドバイスと対応をしていただいています	個別でのご相談もお受けしております。何かありましたら、お気軽にご相談ください。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	1			・療育記録でその日のスケジュールでの目的や流れがわかるので良いと思います。	今後もお子さんの状態や日頃の状況を保護者さんと共通理解し、情報を頂きながら日々の療育プログラムに反映させていきたいと思っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	10	2		1	・園だよりでいろいろな情報が得られています。 ・お便りが定期的にあるのが良い。	月の計画を設定することで、保護者さんやお子さんのご利用の計画がやりやすくなりました。今後も続けていきたいと思っています。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	13					今後も十分に配慮していきたいと思っています。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	13				・地震での避難訓練の際、保護者にもどう動くかを事前に説明していただけたので動きやすかったです。	今後も丁寧に対応していきたいと思っています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13				・定期的に災害訓練が実施されてるので安心です。	今後も様々な災害を想定しながら計画していきたいと思っています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	13				・あと何回寝たら園に行くのと、よく子どもは話しています。 ・毎回楽しみに通っています。 ・毎日のように「早く行きたい」と楽しみにしています。	ありがとうございます。お子さんたちが楽しく学べるように計画していきたいと思っています。
	23	事業所の支援に満足しているか	13				・とても丁寧に適切な対応で満足しています。 ・満足している。欲を言うのであれば活動が1時間半ほどあればうれしい。	曜日により活動計画が違う場合もございます。子供さんに合わせながら計画している面もあります。楽しく集中してできるよう配慮していきたいと思っています。

※ i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

※ ii 「児童発達支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

※ iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※ iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目指します。

.....

(保護者の皆様へ)

○この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。